

# REINANZAKA SCOUT CLUB



スカウトOB・OGの交流の場・2005年10月15日発行  
霊南坂スカウトクラブ/日本基督教団霊南坂教会内  
〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-3 電話:03-3583-0403

#27

## 今こそスカウト活動を

2007年に、霊南坂スカウトは60周年を迎えます。

小崎道雄牧師は、敗戦後、価値観が大きく変わり、物資が極端に不足している中、子どもたちの健全な育成のためにスカウト活動が必要だと教会教育の中に取り入れました。

それから60年、日本は世界でも有数の経済大国となり、物は豊に溢れ、多くの人は高等教育を受けることができるようになりました。豊かさを得るための日本人の頑張り、勤勉さは素晴らしいものがありました。

今、子どもたちは「幸せ」で「生き生き」と生きているのでしょうか。昨今の新聞を賑わす残酷な事件や、引きこもりなどの社会とつながる事が出来ない子供たちの事が気になり

## ガールスカウト東京都第4団 団委員長 梅澤佳美

ます。今は先が見えなく、希望が持てないという声聞こえます。

今年の夏は戦後60年の節目を迎え、新聞、雑誌等で様々な振り返りがなされました。統計によると、日本より経済的、物質的豊かさではるかに低い国の人々が「非常に幸せだ」と感じているようです。このことは「幸福」をはかるのが物質的豊かさだけではないことを示しています。戦後、日本人の幸福論の骨格は物を獲得する事にあり、そのために経済最優先で「人間関係」が置き去りになった結果ではないかと、言われています。

「人間関係」を構築するには、「物や金」でなく「心」が大切になります。この「心」を養っていくにはどうしたらよいのでしょうか。スカウト精神の中には人として必

要な「心」が一杯詰まっています。信仰をもつ事を、人に役立つことを、命を大切にすることを、勇気を、友情を、誠実さを、感謝を、目には見えないがほんとうに大切な「心」を育てることを目指しています。

「人間関係」は一人だけでつくる事が出来ません。人と人の距離感が大切になります。スカウト活動の中では、自分で考え行動しながら、仲間と協調する事を学んでいきます。

だからこそ、今子どもたちにはスカウト活動が必要だと思います。

スカウト活動の面白さ、大切さをもっともって皆に知ってもらい、仲間を増やすことが私たちの責務だと思います。

大変難しい課題です。スカウト仲間の皆様、手を貸してください。

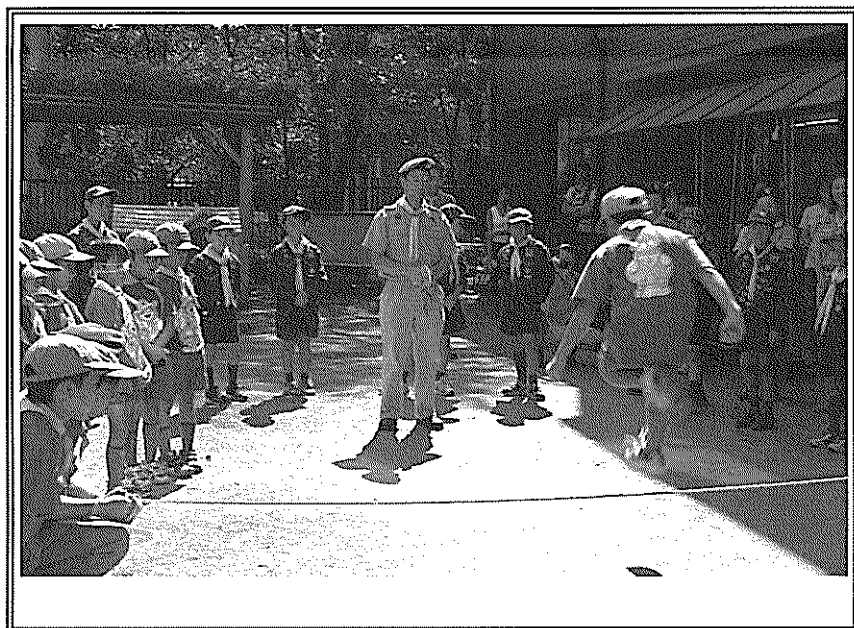
(ラーラーラー)

## ボーイスカウト港第1団 上進式

昨年度迄、3月上進、4月より新年度となっておりますが、今年から、各隊の活動を9月上進、10月より新年度と変更になりました。

9月17日『スカウトの日』のプログラム終了後、教会園庭にて上進式を実施しました。

本年度は、ビーバー隊よりカブ隊へ3名カブ隊よりボーイ隊へ2名、ボーイ隊よりベンチャー隊へ1名それぞれ上進致しました。但し、今回富士章挑戦の為ベンチャー隊よりローパー隊への上進は、3月迄延長されました。



## 大槻ローバー隊 隊長『カッコウ章』受章



ボーイスカウト東京港第一団ローバー隊隊長大槻敬太郎氏が、長年のスカウト活動への御奉仕にボーイスカウト日本連盟より『カッコウ章』を受章されました。去る、8月20日受章お祝いの会がスカウトクラブ小崎会長御夫妻、杉原正団委員長ほか、大槻隊長と縁の有った方々多数が出席して楽しく開催されました。スカウトクラブ一同より感謝とともに、お祝いを申し上げます。



### ありがとうございました

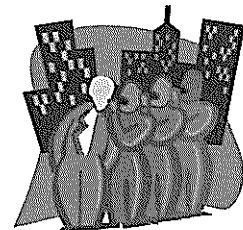
ローバー隊 隊長 大槻敬太郎  
現役に対して様々なご支援を戴き感謝申し上げます。スカウトサンデーには礼拝の後に行われるアトラクション、また昨年からバスピクニックを企画・実施されてスカウトを楽しませて戴きました。

現在港1団では学生リーダーが居らず、夫々のリーダーが仕事の合間に時間を作って活動をしている状態なので、大きなイベントにはなかなか手が回らない状況ですので、このようなご支援を戴けることを非常に心強く思います。

クラブの皆様は良き自分達の時代の話をされますが、昔の隆盛だったことを聞き知っているだけに何か自分達が責められているように感じ辛い思いをしています。

住環境の変化で近隣のスカウトが減ってしまい現在は港区外から来ている者が半数近くになっていますし、また進歩制度も度々変更され以前とは大きく違っており、また子供の気質や保護者の考え方も私がリーダーを引き受けた頃とは大分違うように感じられ、どのように接して指導すれば良いのかと悩んでいます。

最後に私事ですが、今年日本連盟から功労賞を授与されました。これは団に関係された皆様方のご理解とご支援によって今までこの活動を続けることができた結果だと感謝申し上げます。今後もこの活動を続けてまいりますのでなお一層のご支援をお願い申し上げます。



(株) 宮崎製本

デザイン・版下・印刷・製本  
何でも引き受けます。  
お気軽にご相談ください。

担当 関口敦夫

Tel : 03-3894-6393  
Fax : 03-3894-4439  
[info@n-kaito.co.jp](mailto:info@n-kaito.co.jp)

〒114-0012  
東京都北区田端新町1-10-2

### この会報は

霊南坂スカウトクラブの活動をはじめ会員の消息、現役スカウト・リーダーたちの活動などを軸に、会員相互のコミュニケーション、現役スカウト及びリーダーとの連帯感を密にする目的で編集しております。

発行の目的にご理解をいただき、スカウト活動について、考えること、身近な近況など気軽にお寄せください。

お待ちしております。  
クラブの活性化に幹事一同張り切っております。

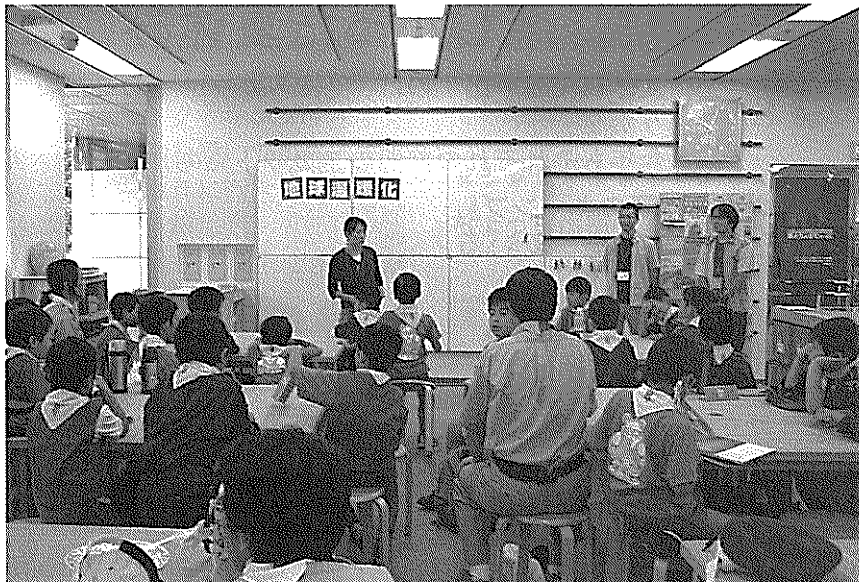
担当：永山茂樹



## スカウトの日 9月17日実施

ボーイスカウト港第一団では、昨年より従来の『スカウトカントリー一大作戦』地域の空缶回収・清掃美化活動を見直し、本年は、地球温暖化問題をテーマに、『僕達に出来る地球温暖化防止対策』に取り組み、スカウト一人一人が、この事に関心を持ち自分に何が出来るかを考える事としました。

麻布台に在る『ストップおんだん館』を訪ね、学芸員の方から前半は、皆一緒に後半は、それぞれの部門に分かれ地球温暖化防止についてお話を伺いました。



『ストップおんだん館』は神谷町の駅1番出口より東京タワー方面、徒歩3分の所です

## 霊南坂スカウトクラブ・サポート隊

私たちスカウトの経験をいかして「社会に還元できる活動」をめざして、前号で登録をお願いしたところ、右の方々から登録をいただきました。

居住地は離れていても、今すぐ活動は出来なくても、必要な時に活動できる登録メンバーのネットを構築して行きます。

これからも皆様の登録と活動に関する御意見をどしどしお寄せください。一人よりも同じスカウト経験を持った仲間たちが力をあわせれば数十倍のパワーが発揮できると考えています。

### 第1次登録者/Aは特技 Bは免許・資格を意味します

★大石朋子 (江東区) A どんなことでも出来ないことはない B 危険物取扱者 (乙四)・国内 B 級ライセンス・上級救命技能・アマチュア無線・建設機械運転技能 ★鷺崎文彦 (町田市) A 救急活動 B ホームヘルパー2級・福祉住環境コーディネーター2種・患者等搬送

★安積発也 (アメリカ) A 話すこと・スキー教授・作曲 B 救急員・

自動車免許★西郷崇子 (世田谷区) A 連絡、渉外・サポート B 自動車免許・幼稚園教諭免許・華道教授免許 ★古谷久代 (山梨県) A テント設営・ロープワーク・火おこし・料理 ★片岡孝 (千葉県流山第4団 VS 現役隊長) A スカウト活動全般 ★田中新二 (港区) A ビデオ撮影編集・パソコン B 自動車運転免許

### 「霊南坂スカウトクラブ サポート隊」

#### 主な活動

- A : 霊南坂スカウト現役からの要請がある時、OG, OB としてサポートする。
- B : 霊南坂教会からの要請がある時、霊南坂スカウトクラブとしてサポートする。
- C : 各地域からの要請がある時、霊南坂スカウトクラブとしてサポートする。
- D : 世界各地の OB・OG と連携して必要なサポートをする。

#### システム

霊南坂スカウトクラブ員は普段連絡のとりやすい電話番号、FAX, eメールなどと共に、特技、資格、活動可能な時間帯などを登録して、要請のあったとき出動する。

登録受付中 担当 田中新二 FAX03-3445-4731 又はメール [stp@nifty.com](mailto:stp@nifty.com)

自分のライフスタイルに合ったサポートのしかたが必ずあると思います。

ご自分が望むサポートの姿をお知らせください。



# 楽しかった夏休み 2005



夏休みで思い出すのは、現役スカウトであった頃の、夏の行事ではないでしょうか？

今年もそれぞれの部門のスカウトたちが、たくさんの思い出を作りました。

ガールスカウト『夏のキャンプ』  
スカウトが楽しみにしている『キャンプ』

初めてお家から離れて涙のとまらないスカウト

今年がんばるぞーと元気にはりきるスカウト

それぞれの部門でスカウトをささえるリーダー、ヘルプの方々、教会からは佐原先生、仲館さん、沢山の手助けがあつて感想文の様な思い出ができました。

ブラウニー 箱根芦ノ湖キャンプ村

ジュニア 富士山こどもの国

シニア 同上

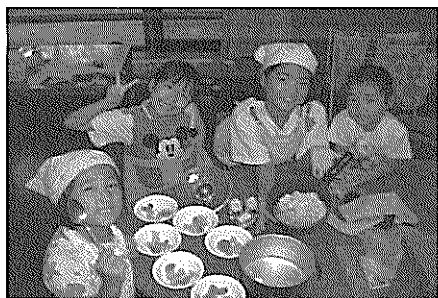
レンジャー 霊南坂教会



## 『はじめてのキャンプ』

ブラウニー うらえ かなこ たんけんしたあと 夜ごはんを作りました。フルーツポンチがとってもおいしかったです。つぎにたのしかったのはクラフトです。とりのこえがする木のおもちゃを作りました。それをならしていたらほんものとりがへんじをしてとてもうれしかったです。オリエンテーリングでたくさんもんだいをときました。

むずかしかったけどたのしかったです。またいきたいです。



\*\*\*\*\*

リーダーとして初めてのキャンプ

ブラウニーリーダー小崎安子

私たちブラウニー部門は、8月28日から30日まで『芦ノ湖キャンプ村』に夏キャンプにいった来ました。パトロールごとに1つのキ

ャビンに泊まりそこにリーダー一人が付くという形で生活しました。リーダーとして初めてのキャンプでした。一人で6人ものスカウトの相手をしなければならぬので、最初はなることかと不安でした。さらに今回は各キャビンでスカウトと共に食事を作らなければならなかったの、それも不安でした。しかし3年生がホームシックの1年生を励ましてあげたり、逆に1、2年生のテキパキした行動に3年生が触発される面もあつたりと、お互いを刺激しあい良い関係を築けていると感じました。4月以降なかなか学年を隔てた交流が進んでいなかったように感じていましたがキャンプを通して全員が仲良くなれたような気がします。

\*\*\*\*\*

## 『はじめてのキャンプ』

ジュニア 小島彩

私は、今回初めて、野外キャンプに参加しました。最初は心配でドキドキしてたけど、みんなといっしょだったから、だんだん慣れて来ました。ただ、トイレの虫たちだけは最後まで慣れませんでした。

でも夜の鈴虫の声は、とてもきれいでした。2日目のよる、みんなに歌ってといわれて、替え歌を2曲歌いました。みんなが笑ってくれたので私ものりのりで、かい中電灯に照らされもり上がりました。3日目は、各班にわかれてこどもの国を回りました。私たちは、最初に行った水の国で、水かけっこやボート遊びに夢中でおなかがすいてお昼にしました。お弁当は、おにぎり、きゅうり、かんずめ、プラムでした。私は、初めて1本の皮ごとのキュウリや、プラムを食べました。塩をつけただけだったけど、とてもおいしかったです。夜のキャンプファイアーは雨だったけど、歌ったり劇をしたりしてすごく楽しかったです。



## リーダーとしての野外キャンプ

ジュニアリーダー鈴木亜弥子  
今回のジュニア・シニア合同のキャンプは、私がリーダーになって初めての野外キャンプでした。今までに二年間、ブラウニーリーダーとして活動してきた私にとって久しぶりの野外キャンプの上、リーダーとしてのキャンプはスカウト時代とはかなり勝手の違うもので戸惑いもありました。自分がやるのではなく、スカウトたちに教えて自分たちの手でやらせる。これが実はとても大変だということ、今回改めて実感しました。

しかし周りのリーダーたちに支えてもらい、キャンプ場も、とても設備の整った場所に恵まれたので、私のリーダーとしての初の野外キャンプはとても楽しいものでした。

スカウトもリーダーも大きな怪我や病気もなく、いつもとちょっと違った合同キャンプやキャンプファイヤーを楽しんで帰って来られたことが一番喜ばしいことだと思います。

来年も、リーダー・スカウトが協力して楽しいキャンプになればいいと思います。



## 『本当に行って良かった』

シニア 山本幸佳  
テントの設営が終わった時に配給物の笛が鳴り、クッキングサイトへ走った。荷物を置いてから、まな板と包丁を取りに行き、てきぱきと作業に取り組んだ。その時、私は、思った。「あまり家で手伝いをしない私が、どうしてこんなに来れるのだろう、やっているととても楽しい」キャンプでの楽しい思い出が出来て、本当に行って良かったと思った。

\*\*\*\*\*

## 今年のレンジャーのキャンプ

レンジャー 山岸早季  
今年のレンジャーの夏キャンプは、霊南坂教会で行いました。例年の様にキャンプ場でキャンプするのではなく、テントも幼稚園の庭を使って設営したので、なんとなくキャンプの実感が湧かず、気持ちが緩んでいた部分があったと思います。

しかし、遠くに出掛けなかったことにより時間に余裕のある生活が送れました。

また、教会ならではのキャンプで宗教について学び、日曜日には礼拝に出席しました。

佐原先生が話して下さったキリスト教の話は今でも心に残っています。

参加3名のキャンプでしたが、2泊

3日の生活は短くも楽しかったです。ご飯も充実していて皆で作った最終日のピザは最高のおいしさでした。

\*\*\*\*\*

ちょっと出掛けてみませんか！

幹事 矢沢宏子

## \* 桜丘 すみれば \*

自然庭園 (世田谷区立)

すみれの草花が、  
野鳥の林が、  
とんぼの池が、  
野あそびの草花が、  
そこに来る私たちを待っています。

「育てる・調べる・見守る」そのその楽しみ方は・・・  
見付けて、見て、触れて、作って、学んで、楽しむのです。  
私たちと生きものたちの共生の場として。

場所 世田谷区桜が丘4-23-12  
午前9時・・・5時  
(10月—3月は4時)

問い合わせ先

財団法人せたがやトラスト協会

電話 03-3789-6111

FAX 03-3789-6114

すき焼き・しゃぶしゃぶ・季節の料理



# とみたや 新橋店

\* OG 佐藤智子・美津枝の店です \*

ホームページ <http://www.tomitaya.co.jp/>  
(ぐるなびから「とみたや」で検索できます)

新橋店 東京都港区新橋4-15-1 岩崎産業ビル2階

JR 新橋駅 烏森口より3分

TEL:03-3433-2847 FAX:03-3501-4129

営業時間 17:00~23:00 定休日 土・日曜日・祝祭日

堀コタツ式座敷10名様・テーブル席10名様・カウンター席6名様

すき焼なべ ¥1575 しゃぶしゃぶなべ ¥1575

アラカルトA(ロース赤身) ¥3150 B(上ロース) ¥5250 C(特選ロース) ¥6300

会員名簿を整備しています

E-mail アドレスをお知らせください

会員の住所録及び E-mail Address の整備しています。  
お持ちの方は下記までメールでアドレスをお知らせください。  
取り扱いには充分注意いたします。

会員・未加入会員を問いませんのでお気軽にご連絡ください。

連絡先: 西郷 崇子

(e-mail) taakos@n06.itscom.net



## 2004 年度シニア春キャンプ

中田信子

3泊4日の春キャンプ中に、私たちは畠山重篤さんを訪れました。畠山さんは、植樹活動を通じてリアス海岸の豊かな水産資源を守る運動を続けている、牡蠣の養殖をされている方です。東京駅からバスで5時間、仙台駅に到着。バス、タクシーを乗り継いで2時間半、小さな湾に牡蠣(カキ)のイカダがたくさん浮いている静かな海辺、宮城県唐桑町気仙沼湾の水山養殖場にきました。私たちは、畠山さんが操縦する船に乗り込み、太陽の光が海底まで通すほど、澄んだ、きれいな海が広がっていました。まず、プランクトンを採取。その水をコップに入れて、皆で少しずつ口に含みました。プランクトンの沢山入った海水は塩辛く、少し生臭いにおいがします。このプランクトンが牡蠣の養殖に大切な「キートテラス」とのこと。かつお1kgが育つには、10kgのいわしが必要であり、また10kgのいわしを育てるには、なんと1000kg(1t)のプランクトンが必要なのです。畠山さんは、「東京湾と同じ広さの、真っ青で透き通った



春キャンプDVDと小冊子(¥1000)を作成しました。

お求めの際は中田までご連絡ください。メール: [tokurag@abeam.ocn.ne.jp](mailto:tokurag@abeam.ocn.ne.jp)

鹿児島湾と、どちらがたくさん魚が取れるのでしょうか？」と皆に質問したところ、スカウト全員が「鹿児島湾」と答えました。ところが意外な答えが返ってきました。「実は、東京湾は鹿児島湾の30倍の魚介類が取れるんです。なぜかというところは「川」の差なのです。鹿児島湾は霧島や桜島などの火山の噴火でできた湾ですから、大きな川が流れ込んでいません。東京湾には、多摩川や墨田川など16の川が流れ込んでいます。2年で東京湾が真水になるほどの量です。森に降った雨が、たくさんの栄養を含んで川となり、海に流れ込むのです。このあと牡蠣を養殖している一画(イカダ)にいきました。とれたての生牡蠣をご馳走になりました。

プリプリしていて、少し甘さを感じました。畠山さんは「森は海の恋人」と言われました。「森を大切にすることが海を育てる」そのことを、私たちは体験することができました。環境を守り、育てるために、私たちにできることは何でしょうか？今後もスカウトと共に考えていきたいです。

### \*\*\*\*\* スカウトの感想

シニア 中2 瀬川紫穂

「環境」という言葉を辞書で調べてみます。

意味は「人間を取り巻き、それに影響を与える、まわりの状態」です。環境を良くしよう、良くしたい、という気持ちがあれば、生きる者全てに良い環境が出来ます。しかし、どうでもいい、関係ないという気持ちがあれば、逆に悪い環境になってしまいます。人間・動物(生きる者全て)と環境は対になっていると思います。「2つで1組」環境がよくなければ、人間や虫、動物たちも生きて行かれません。私ができることは「家で使わない電化製品のコンセントを抜く」「歯磨きをするときはコップに水を汲む」「なるべく家族で同じ部屋で過ごす」など。私自身がパソコンで色々調べたり貴重な体験をして知ることと、少しでも良いので電気や水をあまり使わないことだと思います。

一般ビデオ店では手に入りにくい良質ビデオ  
インターネット販売

**STPwebSHOP** <http://www.stp-tokyo.com>

(クラブ会報で見たと伝えてください、割引があります)

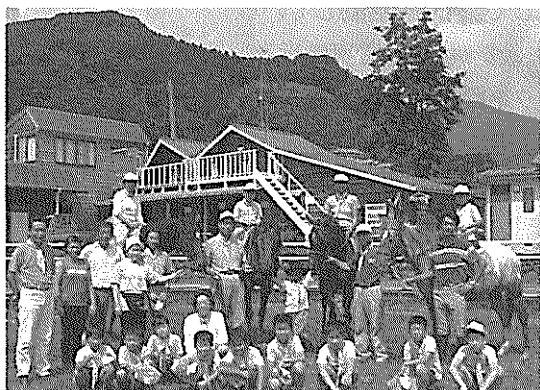
- \* 自宅で習得できる「24式太極拳」「練功十八法」ビデオ
  - \* ビタミン・サプリメントのことが学べるビデオ
  - \* 元気なお年寄りになるための「リハ&レク体操」ビデオ
  - \* ドラマのTBS制作の大型時代劇ビデオ
  - \* 懐かしいテレビ娯楽番組ビデオ 他
- 詳しくは<http://www.stp-tokyo.com>をご覧ください

お問い合わせ

株式会社 エステープランング 田中新二

電話:03-3445-6215 FAX:03-3445-4731 メール:stp@nifty.com

2005年 カブスカウト隊キャンプ



カブ隊の年間テーマ『僕らの地球』より『水を考える』を今回のキャンプテーマとして、8月12～14日の日程にて伊豆河津の天城ハリスコートユースホステルで活動しました。2日目のハイキングは、旧天城トンネルより河津七滝を巡りましたが、長い道のりを皆元気にがんばって居りました。

又、宿舎のハリスコートの名前の由来になっている黒船来航時のアメリカ代表ハリスが江戸に向かう一泊目の宿舎であったことから、当時のお話をペアレントより伺いました。最終日には、乗馬クラブを訪ね馬の手入れのお手伝い？乗馬体験を皆楽しそうに行いました。

\*\*\*\*\*

ボーイ隊 夏のキャンプ 2005年



ボーイ隊の夏 隊長 小崎公平

ボーイ隊はここ2年間上進者がいないため、今年の春は3年生2名のみになってしまいました。4月には6名の6年生が上進しましたが、6名共受験のため休隊となりました。しかし、昨年上進しなかった2名の新中学生が復帰しました。うれしい知らせに団は沸きあがりました。そんなわけで4月には4名で活動を開始しましたが、3年生の1名が受験のため退団し、また3名に減りました。活動は、順調とは言えないまでも、1泊訓練キャンプや調理訓練を重ね2名の新入隊員も何とか2級取得一歩手前までたどり着きました。7月18日、夏休み直前「海の日」にスカウト3名と私でハイキングを行い、無事2級章をつけて夏のキャンプへ行ける事となりました。東京連盟のサマーキャンプ2005(7/24-28)に3名のスカウトと共に参加しました。総参加者300名を越える大きな大会にちゃんと2級章をつけて参加できました。カヌーやヨット、アーチェリーなど普段体験できないプログラムに参加しました。

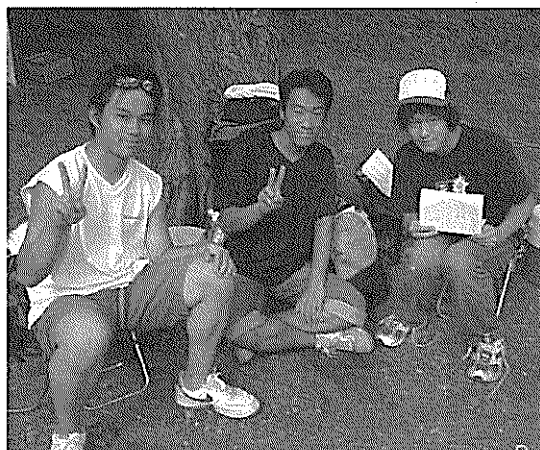
隊キャンプ(8/11-14)は3年生の西山班長が受験の都合で参加できなく、新人の都筑君、横瀬君の2名となり、港16団と合同で行いました。16団は3名で、スカウト計5名、リーダー各団から2名で計4名の豪華スタッフでした。キャンプ場は初めて使用する埼玉のスカウトの関係者が趣味で運営する個人のキャンプ場で、その名も「遊び塾」パンフレットには「ここはキャンプ場ではありません」と書いてあるところです。もちろん、キャンプ場なのですが、ここで楽しめるかどうかは自分しだい、という意味がこめられています。そう言っても、トイレも炊事場も完備しており管理人の家は立派なログハウス、舎営もできるキャビンも完備しています。場所は福島県の羽鳥湖の奥にある別荘地の成れの果て。それだけに自然環境はバッチリで遭遇しませんでした。熊も出るそうです。正に自然しかないキャンプとなりました。車で釣りに出かけたり、温泉にいったりと初心者向けのプログラムとなりました。それでも2人には生活するだけでも大変なので、充実したキャンプであったようです。帰ってからご両親より少したくましくなりました・・・と感想いただきました。3泊4日と短い期間でしたが無事終了しました。これからこの2名が隊を引っ張っていく事となります。

応援お願いいたします。

ベンチャー隊 夏季移動キャンプ

ベンチャー隊は、今年は御殿場から富士五湖を巡る夏季移動キャンプを行い、4泊5日で、約80キロの荷物を背負って徒歩で移動しました。

幸い曇りの日が多かったので、晴天よりは歩きやすかったですが、ひたすら歩くのはとても大変でした。食事は失敗する事が無く、大変おいしいものが作れてみんな満足でした。一日15～20キロ歩くのはとても辛かったですが、終わってみれば全員ケガや病気も無く無事に帰宅できた大成功のキャンプでした。 小崎信(高三)



霊南坂スカウトクラブに思うこと

幹事 矢澤宏子

2年後に60周年を迎える霊南坂教会内でのスカウト活動

霊南坂スカウトクラブが発足して10数年、その方向性を試行錯誤しながら歩んでいます

：現スカウトのために

：クラブ仲間の楽しみとしての人への役立ち

こんなことを思いながらずとつなげますように・・・



### AJ-SEP アフガニスタン・日本スカウト交流プロジェクト

霊南坂スカウトクラブから独立して、有志で活動している「アフガニスタン・日本スカウト交流プロジェクト」は一步一步着実に歩みを進め3年目に入りました。アフガニスタンでスカウト活動が再開されたのを機に具体的支援活動を進めています。今年7月にアフガニスタンのカブールで開催したスカウトリーダー・トレーニングにAPR(世界スカウト機構アジア太平洋地区)を通して1,000USドルを提供しました。アフガニスタンでのスカウト活動は主に学校単位で再開されていますが、長年にわたる空白状態にあったため、リーダーの養成が不可欠です。そのための資金提供とスカウト経験者による、現地での協力を期待されています。AJ-SEPでは、このプロジェクトに参加と支援を広く呼びかけて行くことになっています。霊南坂スカウトクラブとしても、改めてこの活動について考え直してみる時機に来ています。

詳しくは間もなく発行するニュースレターをご覧ください。

ホームページは <http://homepage3.nifty.com/AJSEP/> です

問い合わせは eメール [keikimur@aol.com](mailto:keikimur@aol.com) まで

## 霊南坂スカウトクラブ連絡先

### ■ 入会登録申込・移転連絡等：

(郵便) 107-0062 東京都港区南青山7-11-5 日下部英一 宛  
(FAX) 03-3400-0399 (TEL) 03-3400-0331

### ■ イベント・各種問合せ：

(郵便) 104-0032 東京都中央区八丁堀3-4-7 矢澤宏子 宛  
(FAX) 03-3555-6376 (TEL) 03-3555-6375

### ■ 会費・ご寄付等：

(郵便) 105-0001 東京都港区虎ノ門1-19-5 杉原孝江 宛  
(TEL&FAX) 03-3501-3998  
(E-mail) [sugit@cc.rim.or.jp](mailto:sugit@cc.rim.or.jp)

郵便局振込口座番号： 霊南坂スカウトクラブ 00160-1-615237

### ■ 通信・会報・ご意見等：

(郵便) 105-0001 東京都港区虎ノ門4-2-4 永山茂樹 宛  
(FAX) 03-3431-0192 (TEL) 03-3431-0011  
(E-mail) [shige827@sf6.so-net.ne.jp](mailto:shige827@sf6.so-net.ne.jp)

### これからのスケジュール

\*10月22日(土)

教会バザー

献品とお手伝い

\*12月10日(土)

スカウト合同クリスマス礼拝

\*12月「スカウトクラブ主催のクリスマス会」については、BS・GSの現役リーダーの意向をリサーチしています。

### 会員登録のお願い

登録会員(会費納入者)が少ないため、印刷費、発送代等に苦慮しております。未登録の方は登録をお願いいたします。

お客様だけのオーダーキッチンをつくります

# Tokos®

40年の経験と実績

お客様の笑顔が我々のご褒美です

有限会社 東光ステンレス

横浜市港南区日野南2-1-14

tel 045(831)4648 / fax 045(831)4638

URL [WWW.tokos.jp](http://WWW.tokos.jp)

・手摺り ・フェンス ・表札 etc  
JWWA認証 活水装置「Wassar」製造工場  
ウォータージェット切断加工承ります

### 編集後記

霊南坂教会でのスカウト活動に、何らか関わった方々は、約1200人に及びますが、その中で消息の分かっている方は約60%です。出来るだけ多くの方にスカウトクラブの存在と目的を、ご理解いただくため、現役スカウトの現状とスカウトクラブの活動を掲載しています。住んでいるところはお互い離れていても、情報を密にすることがクラブの活性化に繋がると考えています。出来るだけ写真を多くして楽しい紙面作りを目指しています。皆様の情報・寄稿をお待ちします。

編集部 田中新二

広告を募集中です、出稿・ご紹介をお願いします！ スカウトクラブ